

主な内容

本号は12頁です

- 生涯学習を始めてみませんか
- 春の全国火災予防運動
- 国勢調査確定値まとまる

●発行/山口市役所 〒753 山口市亀山町2-1 ☎0839-22-4111 ●編集/企画財政部広報広聴課 ●印刷/山口印刷工業株式会社

●市民憲章 昭和46年9月1日制定

- 1 自然を大切にし、美しい環境を守りましょう。
- 1 スポーツに親しみ、健康なからだをつくりましょう。
- 1 互いに助け合い、生活を豊かにしましょう。
- 1 きまりを尊び、良い風習を育てましょう。
- 1 郷土を知り、文化財の愛護につとめましょう。



中原中也記念館 3周年

平成6年にオープンした中原中也記念館が2月18日で3周年、この日は研修や読書会に利用できる分館の増築と前庭拡張工事の完成が重なりテープカットで開館しました。佐内市長は「文学館としての機能の充実と、県道側からも望めるようになったことで湯田温泉全体のアピールにつなげたい」とあいさつしました。拡張された前庭は、JR山口線の古い枕木が敷き詰められ、柔らかい雰囲気と山口線に乗車した中也を偲ばせるロマンが漂っています。

3/1

1997年 No.1191

■市報やまぐちは再生紙を使用しています。



市の木イチョウ



市の花キク



市の花木キンモクセイ

生涯学習を 始めて みませんか

あなたが主役です



皆さんは、生涯学習という言葉聞いて、どんなことを想像しますか。学習という言葉から難しそうなものという印象を持っていませんか。

生涯学習とは、生きがいを持って、楽しく人生を送るために何かを学ぶこと。この「学ぶこと」は、私たちの生活すべてに及びます。

例えば、
【趣味】…コース、手芸などを楽しむ
【スポーツ】…ニュースポーツをおぼえるなど

【技術】…語学、パソコンなどの技術を身につける
【社会問題】…環境問題、高齢化社会などへの対応を学ぶ

【まちづくり】…学習成果を生かし、地域活動や、まちづくりに参加する

自分の意思で、必要に感じ、自分にあつた方法で学ぶことにより、新しい

自己を発見し、喜びを感じることができます。そして、学習を通じて仲間ができ、お互いに教え合い、励まし合つて、楽しさや喜びを周囲の人々に広げていくこともできます。

生涯学習関連施設をはじめ、いろんな施設では、さまざまな講座が開かれています。何かを始めたいと思つているあなた、どうぞ気軽に、市教育委員会生涯学習課、または生涯学習関連施設へお問い合わせください。

学習情報はありませんか

生涯学習課では、皆さんに学習情報を提供していますが、より多くの情報の中から選んでいただけるよう、人材（講師）、団体・サークル、催し物・講座情報などを募集しています。特に人材、団体・サークル情報（自主的にサークルを作られている方など）がありましたら、ご連絡ください。

※連絡先・問い合わせ 市教育委員会生涯学習課（☎二一四一一）へ

講座を開設している市内の主な生涯学習関連施設

施設名	住所	電話番号	講座内容
市内各公民館（16館）	各地区		LLカレッジ・各種講座など
山口南総合センター	名田島1218-1	32-8333	体力づくり教室・文化講演会・音楽コンサートなど
山口市保健センター	糸米二丁目6-6	21-2666	各種健康教室
山口ふるさと伝承総合センター	下堅小路12番地	28-3333	大内塗教室・市観光ボランティアガイド養成講座など
山口ふれあい館	宮野上1222	23-3351	陶芸教室
児童文化センター・児童図書館	湯田温泉五丁目2-13	22-4285	おはなし会・科学教室・絵画教室など
山口市児童館	下堅小路254	22-7121	児童講座（絵画・習字）など
三和児童館	三和町3-3	22-7055	児童講座（習字・絵画・煎茶）など
山口勤労者総合福祉センター「サンフレッシュ山口」	湯田温泉五丁目5-22	33-0001	パソコン講座・その他各種講座
山口市働く婦人の家	湯田温泉五丁目1-1	21-1929	ワープロ講座・生活講座・老人介護講座など
山口森林ふれあいセンター	大内長野野上山根1977	41-0041	森林や林業に関する講座など
山口市リサイクルプラザ「エコパークやまぐち」	大内御堀489-8	27-7122	リサイクルアイデア講座（和服のリフォーム・タオルのリサイクルなど）
山口市歴史民俗資料館	春日町5-1	24-7001	山口の歴史と民俗講座

※このほかにも、たくさんの生涯学習関連施設があります。詳しくは、市教育委員会生涯学習課へ。



3月の
こよみ

- 1日 「緑の募金」街頭広報（米屋町商店街）▽シネマ&コンサート（県立図書館）
- 2日 消防訓練（大字吉田字奥山）
- 9日 消防フェスティバル（亀山公園ふれあい広場）
- 12日 市立中学校卒業式（仁保中を除く各中学校）
- 13日 仁保中学校卒業式
- 16日 第25回全日本実業団ハーフマラソン大会（維新百年記念公園）
- 19日 市立小学校卒業式（各小学校）
- 20日 第24回市民コンサート（山口市民会館）
- 21日 市立幼稚園卒園式（各幼稚園）
- 23日 第7回山口南総合センターまつり 第5回菜の花フェスティバル（山口南総合センター）
- 24日 市民公益サービスコーナー開設（市役所市民ホール）4月4日
- 26日 市民無料法律相談（白石公民館）
- 27日 1歳6か月児健康診査（保健センター）28日
- 28日 大分市つかこうへい劇団公演 熱海殺人事件売春捜査官（山口市民会館）

グループ紹介

嘉川幼児学級

育児にたずさわる母親などの親睦と学習、未就園児の社会性を養うことを目的に、昭和五十六年に発足したのが「嘉川幼児学級」。

現在、メンバー数は、会員三十八人と、リーダー九人の計四十七人です。(会員は毎年募集しています)

今年度は、五月から二月までの毎月一回、リーダーの皆さんで企画した講座を開きました。

その内容は、開講式・ピクニックにはじまり、虫歯予防学習会、七夕飾り作り、紙で作った魚つり、クリスマス会、ミニ運動会、公開講座などです。

また、リーダーの方は、新しいことに取り組むたびに、児童文化センターなどで学習会も行っています。



会の特徴としては、自分たちのグループだと意識できるように、それぞれの会員に役割があり、会場準備なども当番制で行われています。

この日、嘉川公民館に集まったリーダーの方にお話を伺いました。



藤津啓子さん

「地域の活動に参加でき、いろんな方と知り合えるのがいいです」

田辺敏子さん

「親子で楽しめるし、友達があふれるのがいいですね」

伊藤順子さん

「私の家族が協力してくれています。若いお母さんと一緒に学びたいと思います」

山村正子さん

(チーフ・リーダー)

「もっとたくさんの方に参加してほしい。特に、これからお母さんになれる方は、さまざまな年齢の子供にふれる機会になるので、ぜひ参加してほしいです」

今日も皆さんの笑い声が公民館に響きます。

レポート

スーパーナイトウォークと生涯学習

昨年「まなぼうやまぐち'96」で開催された、最長三十六・二キロメートルを歩く「やまぐちスーパーナイトウォーク」。今回、実施に至るまでの様子を振り返りながら生涯学習との関わりを考えてみたいと思います。

「スーパーナイトウォーク」の企画を主に進めたのは、市内各公民館の専事十六人。参加者同士がお互いに助け合い、励まし合うというテーマで、七月初旬に企画し、実際にできるかどうかの検討に入りました。

ここで、第一の壁に当たります。「夜通し歩くのは暗くて危険なのは？」「距離が長すぎる」など。よく考えてみると、一部のメンバー以外、長い距離を歩いた経験がなかったため、コースの下見をすることにしました。

下見の日は七月二十九日、参加者は各公民館専事など二十人。夜八時に湯田公民館を出発しました。

不安だらけの下見結果

次第に、暑さと足の痛みで、ベイスに開きが出来てきました。嘉川公民館、佐山公民館

周囲防大橋を経て、二島公民館に到着。そして、名田島公民館まで最後の約六キロメートル。日が昇りはじめ、気温も上がってきて、到着点が見えるのに全然近つかないのです。そしてゴール。朝の七時過ぎでした。完歩した喜びと同時に襲ってきたのは、実施することの不安でした。

外部からの協力

その後、何度も協議し、距離を短くするよりも、励ますなどのサービス面を強化しようという意見が主流になってきました。

また、外部からの様々な協力も得ることができました。「亀山完歩の会」の皆さんに指導者として、名田島地区の皆さんに朝食の用意を、そして看護婦さんに巡回をお願いしました。さらに当日になって、

お医者さんが参加されたのは、心強かりがたいことでした。そして、出来るだけ大きい拍手で参加者を送り出そうと気持ちを一につにしたのです。

「楽しむ」と自己実現と学習

「スーパーナイトウォーク」を企画するにあたって生涯学習をどう考えたかですが、あくまで楽しくやろうというのが理念でした。

「楽しむ」といっても、そこには「自己実現」があります。この「自己実現」とは、自分たちの可能性の実現をめざすこと。メンバーは、一人一人が熱意を持って意見を述べ、それを皆で受けとめながら、協議を「楽しむ」ようにしたのです。

こうして、手探りで進めていくうちに、輪が広がり、人から教えられたり、経験上、知り得たりすることによって、いつのまにか学習しているのです。

スーパーナイトウォーク下見の参加者募集

来年度も「やまぐちスーパーナイトウォーク」を実施する予定ですが、日時、コースなどはまだ決まっています。そこで下見の参加者を募集し、一緒に考えたいと思います。詳しくは各公民館まで。



9月27日夜から28日朝にかけて行われたスーパーナイトウォーク

市議会臨時会 開会

二月十日、平成九年第一回山口市議会臨時会が開かれました。可決された議案は予算について三件。概要は次のとおりです。

■平成八年度山口市 一般会計補正予算

歳入歳出予算にそれぞれ二千四百四十四万円を追加し、総額を四百二十二億七千六百五十八万円としました。歳出予算については、農業集落排水事業特別会計繰出金に千四百四十四万円、下水道事業特別会計繰出金に七百万円を、歳入予算については、一般財源として繰越金二千四百四十四万円を追加計上しました。

■平成八年度山口市下水道事業特別会計補正予算

歳入歳出予算にそれぞれ一億千六百万円を追加し、総額を五十九億八千一百万円としました。これは平井污水幹線と山口第二污水幹線(平井)の整備を図るものです。

■平成八年度山口市 農業集落排水事業 特別会計補正予算

歳入歳出予算にそれぞれ三億三千万円を追加し、総額を十一億二千四百四十六万円としました。これは名田島地区農業集落排水事業の整備を図るものです。

便利さに 慣れて 忘れる 火のこわさ

春の全国火災予防運動 3月1日～7日

今の時季は空気が乾燥し、風の強い日が多くなるため、特に火災が発生しやすくなっています。たき火やストーブの使用時などは火の取り扱いには十分注意し、火災による死傷者事故や財産の損失を防ぎ、安全な生活を送りましょう。

平成八年中に山口・小郡管内で発生した火災は合計四十八件。そのうち建物火災は三十件と全体の六三パーセントを占めています。

しかし、心がまえ一つで防げたはずの火災はいくつもあります。火事を起こさないために、特に次の七つの点に気をつけるようにしてください。

☆火の用心 7つのポイント

1 家のまわりに燃えやすいものを置かない。
放火の原因にもなりやすいです。（昨年山口市内で



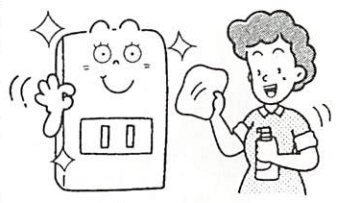
放火が八件発生しています）

2 寝たばこやたばこの投げ捨てをしない
たばこは確実に消し、灰皿に吸い殻をためるのはやめましょう。（たばこが原因の火災は、昨年三件発生しています）

3 天ぷらを揚げるときには、その場を離れない。
「ちよつとぐらい大丈夫」は絶対に禁物です。調理中は火のそばを離れないようにしましょう。（コンロの火による火災は昨年六件も発生しています）

4 風の強いときは、たき火をしない
たき火の時は、消火バケツを忘れずに。また強風注意報が出ているときの休耕田の火入れは、ひかえてください。（たき火、火入れによる火災は二件発生）

5 子どもには、マッチやライターで遊ばせない
子どもだけでのたき火も、危険ですから絶対にしないでください。（昨年火遊びによる火災は一件）



6 電気器具は正しく使い、たこ足配線はしない
コンセントにたまったホコリが原因で、火災になることもあります。コードやプラグも定期的に点検するようにしましょう。（電気配線による火災は昨年一件）

7 ストーブには燃えやすいものを近づけない
厚着した衣服に火が燃え移るなどの事故も全国的に多く発生しています。（ストーブによる火災は、昨年三件発生しています）

さて、今回の火災予防運動にあわせて、次の行事が予定されています。

消防演習（三月）（日実施）

- ① 中央署 十四時～十五時頃まで
山口市大字吉田字奥山（林野火災防衛演習）
- ② 南署 十時～十一時三十分頃まで
小郡町新町東上（上郷駅付近川端建物火災防衛演習）

消防フェスティバル 開催

火災が発生しやすい気候を迎えるにあたり、市民の皆さんに、催しを通して防火意識を高めていただくために消防フェスティバルを開催します。皆さんの参加をお待ちしています。

日時 3月9日（日）
10時30分～15時

場所 亀山公園ふれあい広場（県立図書館横）

催し物 防火教室

消火器の正しい使い方方を説明します
はしご車体験乗車
はしご車、救急車、消防車を展示し、体験乗車ができます

即売・飲食コーナー
野菜、もち、不用品などの即売と、うどんなどの飲食コーナー

ミニ四駆レース
自慢のミニ四駆を走らせてみよう！
ホース巻き競争
延長した消防ホースを早く巻きとる競争

大声コンテスト
騒音計を使って大声を競います

三月は山火事 予防月間

春先は空気が乾燥し、風が強い日が多いことから、山すそ・川土手・休耕田などでの草焼き、ハイキングをする人やドライブのタバコの不始末による山火事が多く発生し、一度火災が発生すると大きな山火事になる危険性があります。

そこで県全体で三月一日から三十一日までを山火事予防月間と定め、山火事予防運動を実施します。

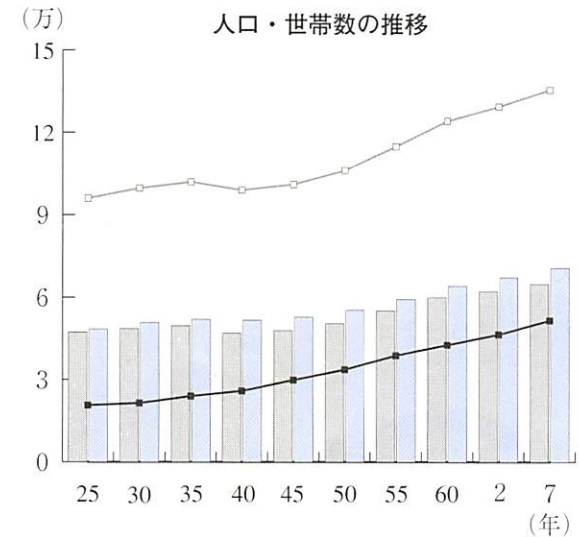
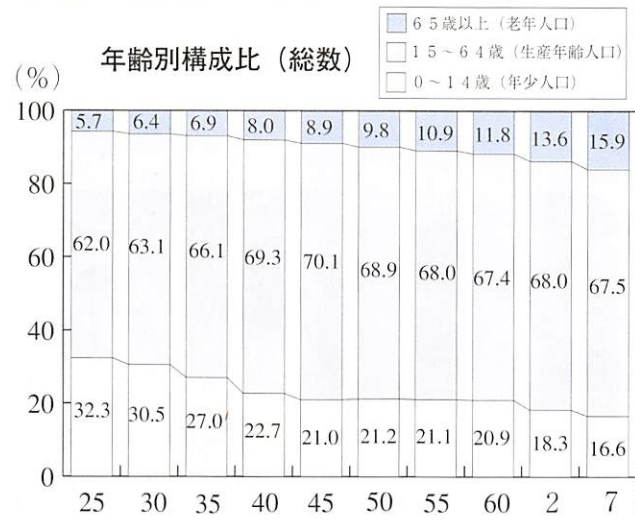
山火事防止のために、次のことに気をつけてください。

- ① タバコの吸いがらの火は完全に消すこと
 - ② タバコの吸いながらやマッチは投げ捨てないこと
 - ③ たき火の消火および後始末を完全にすること
 - ④ 強風または乾燥時、および枯れ草などのある危険な場所ではマッチの使用やたき火などはしないこと
 - ⑤ 火入れの許可は必ず受けること（届け出は市役所林務水産課まで）
- 山火事予防運動統一標語
「あなたです 山を守るも 火を出すも」

山口市の人口は135,579人 平成2年より6,118人増加

平成7年国勢調査確定値まとまる

平成七年十月に実施した国勢調査について、第一次基本集計結果の確定値が総務庁から公表されました。今回公表された内容は、人口、世帯数、各年齢別の人口などで、労働力、就業者及び教育の集計等については第二次基本集計以降になる予定です。



また、五歳階級別に人口をみると、〇歳から十九歳まで、人口は、十三万五千五百七十九人で男性六万四千九百七十九人、女性七万六千七百七十九人です。前回（平成二年）と比較すると、六千八百十八人、率にすると四・七パーセントの増加となっています。山口県全体では、一万七千七百三十三世帯で、前回と比較すると、五千百十三世帯、率にすると一・一パーセントの増加となっています。昭和二十五年からの傾向をみると、増加の一途をたどっており、昭和四十五年以降は前回の八・九パーセントを除けば一〇パーセント台の高い伸び率で推移しています。

一世帯あたり人員二・五四人で核家族化が進行

一世帯あたり人員は、昭和六十年二・八二人、平成二年二・七〇人、今回二・五四人と減少を続け、世帯人員別の構成比をみると、一人世帯が三四・一パーセントと最も多く、次いで二人世帯の二二・

六十歳以上を対象とした高齢者単身世帯についてみると、昭和六十年から平成二年にかけては七百二十五世帯、三四・一パーセントの増加、平成二年から今回にかけては六百九十四世帯、二四・三パーセントの増加となっており、同居世帯が調査ごとに増えていく傾向にあります。

人口増、実数では 県下第1位

平成七年十月一日現在の山口市の人口は、十三万五千五百七十九人で男性六万四千九百七十九人、女性七万六千七百七十九人です。前回（平成二年）と比較すると、六千八百十八人、率にすると四・七パーセントの増加となっています。山口県全体では、一万七千七百三十三世帯で、前回と比較すると、五千百十三世帯、率にすると一・一パーセントの増加となっています。

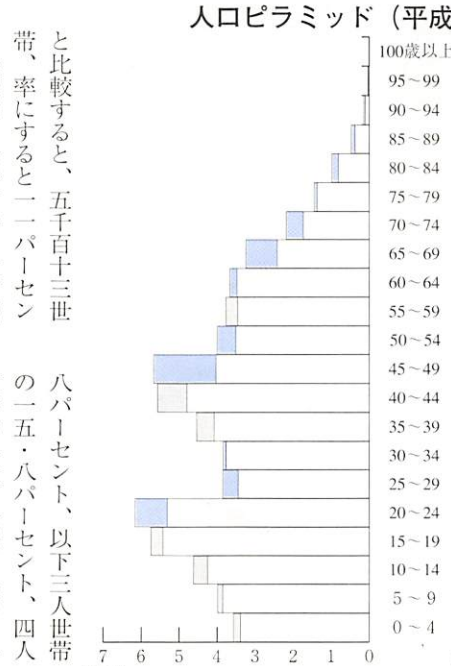
少子化・高齢化 傾向が顕著に

この結果、山口市の県全体に占める人口割合は前回の八・二パーセントから八・七パーセントに上昇しました。

また、五歳階級別に人口をみると、〇歳から十九歳まで、人口は、十三万五千五百七十九人で男性六万四千九百七十九人、女性七万六千七百七十九人です。前回（平成二年）と比較すると、六千八百十八人、率にすると四・七パーセントの増加となっています。

世帯数は増加の一途

世帯数についてみると、五千百十三世帯で、前回と比較すると、五千百十三世帯、率にすると一・一パーセントの増加となっています。昭和二十五年からの傾向をみると、増加の一途をたどっており、昭和四十五年以降は前回の八・九パーセントを除けば一〇パーセント台の高い伸び率で推移しています。



七十三人、率にして一・一パーセント減少しているなかで、十四市のうち増加したのは、山口、宇部、防府、下松の四市であり、実数では県下第一位、率では小郡町（五・一パーセント）に次いで第二位の伸びとなっています。

この結果、山口市の県全体に占める人口割合は前回の八・二パーセントから八・七パーセントに上昇しました。

逆により高齢人口（六十五歳以上）は、二〇パーセント台の伸び率で増加しており、構成比は一五・九パーセントに上昇しています。なお、生産年齢人口（十五～六十四歳）は、昭和三十五年以降約七〇パーセントとほぼ安定して推移しています。

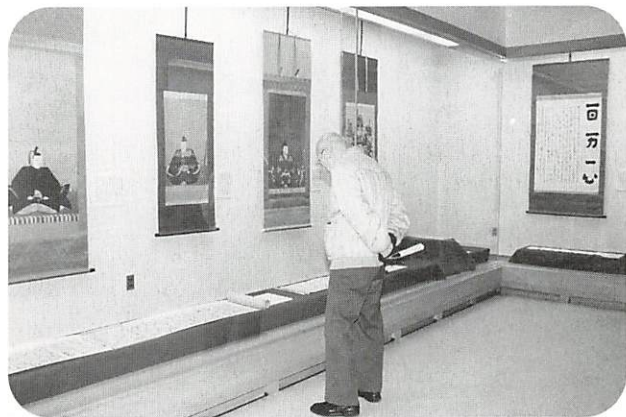
増え続ける高齢者単身世帯

六十歳以上を対象とした高齢者単身世帯についてみると、昭和六十年から平成二年にかけては七百二十五世帯、三四・一パーセントの増加、平成二年から今回にかけては六百九十四世帯、二四・三パーセントの増加となっており、同居世帯が調査ごとに増えていく傾向にあります。



市民文化祭大にぎわい

2月15・16日の2日間、第25回後期山口市民文化祭が市民会館で開かれ、多くの人でにぎわいました。山口文化協会の主催。15日から2日間、小ホールや展示ホールなどでは陶芸、木彫り、編み物、煎茶席などのコーナーもあり、たくさんの方が訪れました。16日は大ホールでダンス部門とクリエイティブ部門が行われました。ダンス部門には加藤舞踊学院、こいね会舞踊学院、黒田バレエスクールから約230人が参加、あどけない表情で踊る幼児や美しく踊るしぐさに観客は惜しめない拍手を送っていました。創作部門では、演劇、ダンスをミックスし「…そして二十一世紀樹」（＝写真）と題して21世紀の酸素が少なくなってしまうことを仮定したハーフフィクション。自然と人間のかかわりを創作劇で表現しました。



▼地域ぐるみで育てよう青少年

2月8日、山口南総合センターに青少年健全育成に携わる人たちが集まって青少年育成者フォーラムが開かれました（主催：山口市青少年健全育成市民会議、市教育委員会）。地域ぐるみで青少年の健全育成に取り組み、また青少年を育てる環境づくりを推進しようと開催されたもの。大会では、太平洋をヨットで横断された経験のある至誠学舎おかむら塾の岡村精二塾長が「輝け平成の子どもたち」と題して講演、また子どもたちの悩みなどに電話で答えられているヤングテレホン山口少年相談専門員島田令子さんが「心に添うことは」という提言をされました。参加した人達は、現場をふまえられた講師の話に熱心に耳を傾け、子どもたちを取り巻く現状などについて考えました。

▲特別展「毛利元就展」はじまる

毛利氏の歴史を紹介する「毛利元就展」が、2月18日から市歴史民俗資料館で始まりました。

特別展では、毛利元就、大内義隆らの自画像や元就自筆の書状など25点を展示しており、中世の一大勢力であった大内氏、山陰で勢力を張っていた尼子氏、地方豪族の毛利氏の関係をうかがうことができます。

会期は5月25日まで、月曜日と3月21日、4月30日、5月6日は休館日です。



家族で野鳥観察 家庭（うち）も変わらなギヤ教室

より温かい家庭づくりを考えるため、湯田地区青少年健全育成連絡協議会と湯田公民館では地区にお住まいのお父さん・お母さんを対象に新しく講座を開きました。この講座では、青少年を健全にはぐくむためには地域と家庭が一緒になって教育に取り組むことが大切、という視点から全5回を企画。1回目は2月15日、湯田小学校の室謙司校長による「子どもたちの国際交流」（中国・経五路小学校訪問記）というお話を参加者25人が公民館で聴きました。16日には、日本野鳥の会山口県支部の方の指導による「子どもさんとも一緒に樫野川の野鳥たちを観てみよう」を矢原河川公園で実施。子どもたちの感想は「こんなにたくさんおるとは思わなかった」「羽の色がきれい」など。親子で、いろいろな新しい発見をしました。



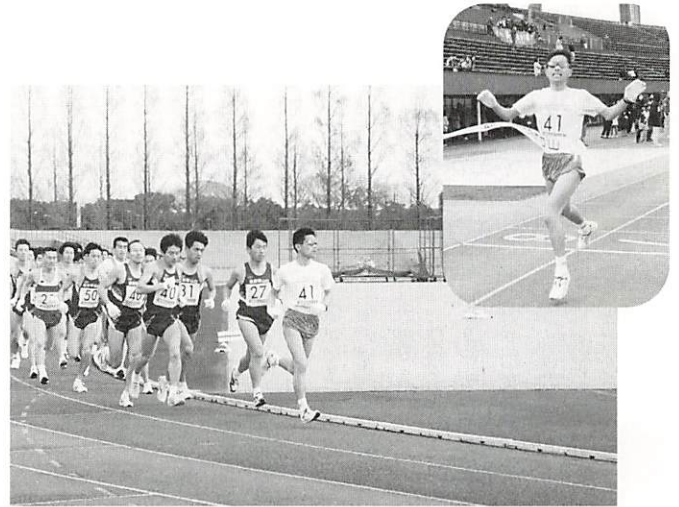


地域で安心のまちづくり

文教の町平川で、地区民の安全と明るく豊かな生活の推進に必要な事業を進めようと、2月8日、平成8年度平川地区安心の街づくり推進大会が開かれました。平川地区安心の街づくり推進委員会の主催。委員会の戸谷雅夫会長は「日本海重油流出事故に見られるように、今日、自分たちの街は自分たち自身で守るという意識が高まっています。行政もちろんですが、私たち自身の手で住みよい環境を作りましょう」と参加者に呼びかけられました。小・中・高校生・大学生5人の体験発表のあと、最後は地域安全宣言・決議文朗読で締めくくられ、安心の街づくりに向け、決意を新たにされました。

北風を追い越せ 市民ロードレース大会 開催

2月11日、山口市体育協会と市教育委員会は第35回山口市民ロードレース大会を開催。小学生低学年の部1km、小学生高学年の部2km、壮年の部3km、女子の部3km、中学生の部5km、一般の部5km・10kmの6部門15種目に分かれ、維新百年記念公園の陸上競技場を中心に計533人が元気に走りました。一般の部10kmを31分41秒で駆け抜け、1位になられた山本勝利さんは「3回連続1位でうれしいですね。若い人たちも頑張っているいい大会だと思います」と喜ばれました。



春の足音 田園マラソン開催

菜の花のほころぶ2月16日、地区のボランティアの方々に構成される実行委員会により、第6回山口・名田島田園マラソン大会が開かれました。主に県内から集まった出場者1300人は、山口南総合センターをスタート・ゴールに、車いすの部、ロードレースの部（2・3・5・10km）、駅伝の部でそれぞれ力走。入賞者には、名田島産の野菜の詰め合わせやストック（花）などが贈られました。このイベントが定着し、盛大に行われている理由について「みんなが参加できることと、ロードレースと駅伝がセットになっていることでしょうか」と大会会長の木村恒之さん。また、参加者の要望に応え、今回から中学生も駅伝に参加できるようになりました。田園名田島、たくさんの方々の春の足音が聞こえます。

開かれた人権感覚を —山口市同和教育推進大会開催—

基本的人権の尊重と同和教育・人権学習の大切さを訴え、人間的なふれあい豊かな町づくりを目指そうと、2月15日山口南総合センターで平成8年度山口市同和教育推進大会が開かれました。大会では、今年度の同和問題に対する作品募集で特選に選ばれた、大内南小学校6年の大石晶子さんと湯上中学校3年の三輪麻衣さんが、それぞれ感想文と詩を朗読し、仲間づくりなど人権問題に対する思いを発表しました。また、読売新聞解説部の田中正人部次長が「路地裏の人権」と題して講演され、「みんな、人権感覚の教科書は持っているが、無意識のうちにそれが閉じられてしまっていることが多い。日頃から頭の中にある人権感覚を開いて、物事を考えるようにしたいですね」と話されました。



発表する大石さん（左）と三輪さん（上）

臨時福祉特別給付金が支給されます

本年四月から消費税率の引き上げや、地方消費税が導入されることになりましたが、これに伴って老齢福祉年金や特別障害者手当の受給者、低所得のねたきりのお年寄りの方、六十五歳以上の低所得者の方々に対し、臨時福祉特別給付金が支給されることになりました。

支給対象者や支給の方法などは次のとおりです。

臨時福祉特別給付金の種類と支給額

- 臨時福祉給付金(福祉給付金) 支給対象者一人につき一万円
- 臨時介護福祉金(介護福祉金) 支給対象者一人につき三万円
- 臨時特別給付金(特別給付金) 支給対象者一人につき一万円

I 福祉給付金は

次の方に支給されます

- 1 平成九年二月一日(基準日)において、本年二月分の次のいずれかの年金または手当を受給できる方が対象となります。

① 老齢福祉年金



- ② 障害基礎年金のうち旧障害福祉年金に相当するもの(年金証書の年金コード4桁(先頭2桁)が「63」または「26」に該当するもの)
- ③ 遺族基礎年金のうち旧母子・準母子福祉年金に相当するもの(年金証書の年金コード種別(先頭2桁)が「27」または「28」に該当するもの)



II 介護福祉金は

次の方に支給されます

- 1 基準日において生活保護を受けている方か、あるいは平成八年度分の市町村民税所得割が非課税の方(ご本人が、他の方の平成八年度分の市町村民税額の確定に際し、控除対象配偶者または扶養親族となっている場合は、その方の



- ④ 児童扶養手当
 - ⑤ 特別児童扶養手当
 - ⑥ 特別障害者手当
 - ⑦ 障害児福祉手当
 - ⑧ 福祉手当(経過措置分)
 - ⑨ 原爆被爆者諸手当(医療特別手当、特別手当、健康管理手当、保健手当)
- (注) ⑤の特別児童扶養手当については、手当の制度上の受給者は親または養育者となっておりませんが、給付金は障害者の方が支給対象となります。
- 2 上記1に該当する場合でも、基準日において生活保護を受けている方や社会福祉施設に入所している方などには、それぞれの制度から別途同様の措置(生活保護費に一万円を加算して支給するなどの措置)をとることとしておりますので、福祉給付金は支給されません。
- なお、通所(通園)施設等で通所サービスを受けている方や軽費老人ホーム等の契約型の施設を利用されている方で上記1に該当する場合は、福祉給付金の支給対象となります。

- 当該市町村民税所得割が非課税の場合に限り)で次のいずれかに該当する方が対象となります。
- ① 基準日において六か月以上(平成八年八月一日以前から)継続して、ねたきりまたは痴呆等の状態にあるため、常時の介護を必要としている六十五歳以上の方(昭和七年二月一日以前に生まれた方)
 - ② 本年二月分の特別障害者手当、障害児福祉手当または福祉手当(経過措置分)を受給できる方
 - 2 ただし、基準日において、病院、診療所、または老人保

- 健康施設に継続して三か月を超えて入院または入所(平成八年十月三十一日以前からの入院または入所)している方、特別養護老人ホームなどの社会福祉施設に入所している方、里親に委託されている方および養護委託をされているお年寄りの方には、介護福祉金は支給されません。
- 3 介護福祉金は、福祉給付金や特別給付金と異なって、ねたきりのお年寄りなどに対する在宅介護の支援を目的として支給されることから、同一の方が福祉給付金や特別給付金の支給要件に該当する場合には、介護福祉金に加えて支給の対象となります。

受給の方法

(1) 臨時福祉特別給付金の支給を受けようとする方は、臨時福祉特別給付金支給申請書に必要事項を記入され、三月二十五日(火)までに市役所へ提出してください。

ただし、やむを得ない事情により三月二十五日までに申請書の提出ができない方は、ご相談ください。

(2) 臨時福祉特別給付金は、申請しないと給付されませんので、ご注意ください。

(3) 申請事務等の迅速化を図るため、支給対象と思われる方には、申請書を送付していただきます。

なお、申請書の届かない方で該当すると思われる方は、次に問い合わせてください。



お問い合わせ・申請書の請求および提出先

臨時福祉特別給付金事務室(市役所第一会議室)

☎ 21-5167

山口南総合センターまつり 菜の花フェスティバル

とき 3月23日（日） ところ 山口南総合センター

山口南総合センターまつり

☆ホール

午前の部

・映画上映 10時～11時50分
「わが心の銀河鉄道」宮沢賢治物語

午後の部

・ウクレレ漫談ショー 14時30分～16時 出演：牧伸二ほか
・フォークギター演奏会 12時30分～13時

☆アリーナ

「近郊高校女子バレーボール大会」9時～17時

☆多目的室

ソシユアルダンス発表会 13時30分～15時（参加自由）

☆イベント広場ほか

・「即売コーナー」（野菜、鮮魚、海産加工品、手工芸品、不用品、植木、花、特産品その他）・模擬店コーナー（コロッケ、綿菓子ほか）10時～15時30分

・花の苗無料配布 午前11時～ 先着500名様に無料配布

☆多目的ホール 「ふれあい味じまんバザー」 10時～15時

○メニュー うどん、ちらし寿司、カレーライス、むすび

☆ホールロビー

展示コーナー 9時～16時

・山口南総合センター「1年の歩み写真展」 1年間の自主事業等を写真で紹介

※入場料 いずれも無料

○問い合わせ 山口南総合センター（☎0839-72-8333/0839-32-8333）へ



牧伸二

田んぼに咲き誇る菜の花に囲まれて三月二十三日（日）、山口南総合センターまつりと菜の花フェスティバルが開催されます。菜の花漬の実演・即売や菜の花チャンコ鍋の販売、ミス山口三人をモデルにした撮影会、漫談家牧伸二のショーなど楽しい催し物が盛りだくさんです。皆さん多数のお越しをお待ちしています。

菜の花フェスティバル

◇菜の花畑撮影会（グラウンド東側の菜の花畑）

10時～11時30分

カメラ持参者は自由に参加できます。

◇サッカーPK合戦（グラウンド東側の特設コート）

10時～11時30分

◇似顔絵コーナー（出張所付近）

9時～14時30分（1枚500円本人負担）

子供・大人誰でも希望者は自分の似顔絵を描いてもらえます。

◇ちびっこ輪投げ大会（センター東側駐車場）

午前10時～10時30分

小学校2年生以下の児童・幼児を対象に実施します。

◇マスのつかみ取り（グラウンド東側の河川）

12時30分～13時30分

けが防止のため、ゴム長靴・ズックを着用のこと。（ビニール袋持参）

◇実演・即売コーナー（センター東側駐車場）

10時～14時（ただし完売の時点で閉店。菜の花漬は13時まで。）

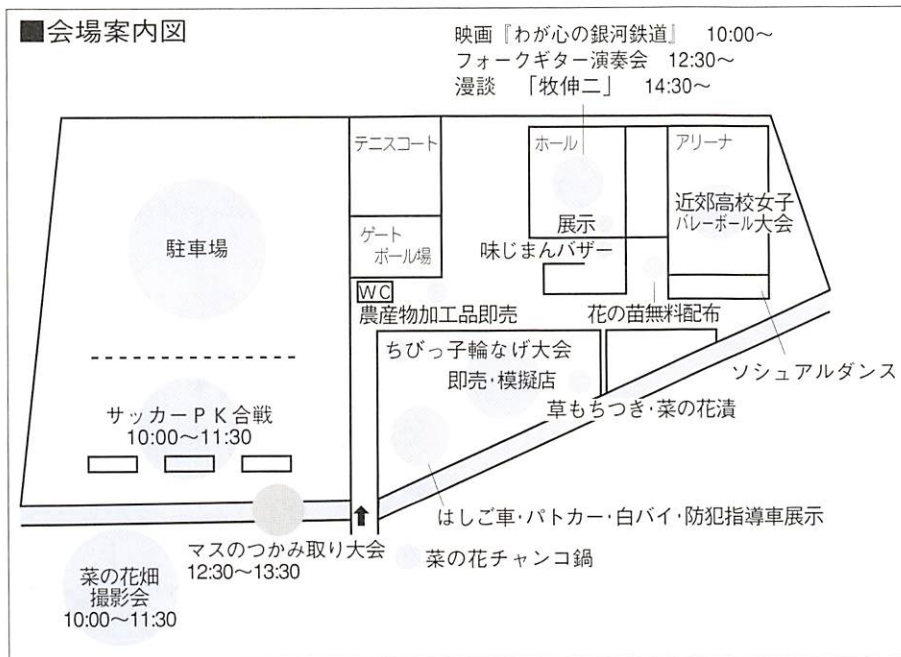
花の苗、草もちつき、菜の花漬の実演・即売、菜の花チャンコ鍋の即売

◇展示コーナー

消防はしご車、パトカー、白バイ、防犯指導車の展示会

○問い合わせ 田園名田鳥きらめくふるさとづくり実行委員会（☎0839-72-0710）へ

■会場案内図



サッカーPK合戦 参加チームを募集

PK合戦は団体戦とし、責任者1人、選手はGKを含め5人の1チーム6人編制で、小学生・母親チーム、中学生チーム、高校生・一般チームの3ブロックに分かれて競技を行います。
参加料は、1チームにつき小学生・中学生チームは1,000円、高校生・一般チームは1,500円。（大会費目納入）
参加申し込みは、はがきにチーム名と責任者の住所、氏名、連絡先電話番号を記入して、〒754山口市名田鳥出張所内「田園名田鳥きらめくふるさとづくり実行委員会」事務局宛で3月18日（火・必着）までに申し込んでください。

市民交通災害共済加入受付中

市民交通災害共済は、わずかな掛金（年額五百二十円）で交通事故にあったとき、みんなで助け合う制度です。もしものときに備えて「市民交通災害共済」に加入しましょう。

◆問い合わせ 市生活環境課交通安全担当
(☎22-4111)へ

交通災害共済Q&A

Q1. 共済期間中に死亡したり、市外へ転出した場合、掛金は還付されますか？
A. 還付しません。ただし、市外へ転出されても、その共済期間中は有効なものとして共済金の支給を受けられます。

Q2. 駐車場で自動車同士の衝突事故を起しました。道路ではありませんが、対象になりますか？
A. たしかに駐車場は道路ではありませんが、一般の通行の用に共済する場所であるため対象になります。

給付金金額表

死亡	交通事故死亡	1,000,000円
入院	1日につき (180日限度)	1,000円
	10日以内	7,000円
	11日以上	9,000円
通院	21日以上	12,000円
	31日以上より10日増すごとに 5,000円を加算します	最高91日以上 で47,000円



根野川漁業協同組合の遊漁料

魚種	漁具・漁法	遊漁者区分	券種	遊漁料 (円)
あこふは ゆいなや	投網 (2等)	大人	年券	7,500
			日券	1,500
あます類 べへレイ	竿釣 (3等)	大人	年券	4,500
			日券	700
うなぎ かに	籠箱 (3ヶ)	大人	年券	3,000
			日券	1,500
こい ふな	手竿釣 たも網 (3等)	大人	年券	4,500
			日券	700
はや うなぎ	リール使用を除く 竿釣 (雑)	大人	年券	2,200
			日券	500
うなぎ	うなぎぐり	中学生	年券	3,000
			日券	500
うなぎ	うなぎぐり	1枚につき		500

(備考)

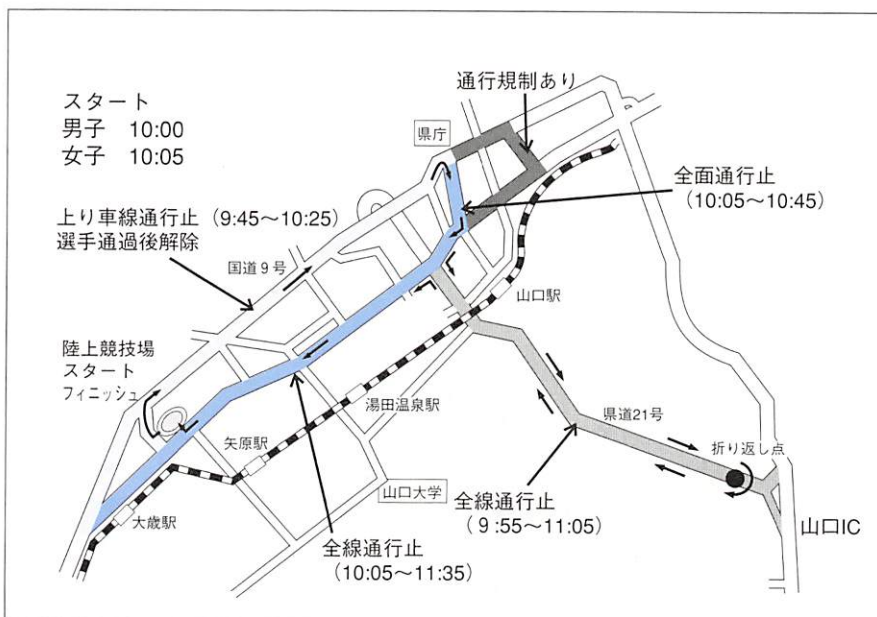
- 小学生以下は手釣、竿釣（リール竿を含む）に限り無料とし、そのほかの漁法は中学生に準じます。
 - 身体障害者は年券のみ半額を免除します。ただし身体障害者福祉法第4条に規定するものに限りです。
 - 「かに」は甲長5センチメートル以下は採捕を禁止します。
 - 3等以上の資格者がうなぎ竹籠漁をする場合は、3本以内とします。
 - 組合員と同一世帯の家族が遊漁する場合は、行使料と同額の遊漁料をそれぞれ徴収します。ただし、かに漁の家族は認めず、遊漁者扱いとします。（1等、2等は許可しません。）
 - 手数料…再発行手数料は1枚につき500円、現場徴収手数料は1人につき200円。
- 優遇措置として、山口市民および小郡町民は、アユ・マス類・べへレイ以外の魚種の竿釣（リール竿を含む）に限って遊漁料を免除します。ただし、1人1竿とします。
- ※環境保全のため、弁当の空き箱、空き缶・ビン、ビニール袋などは各自で持ち帰りましょう。特に釣り針、釣り糸の投げ捨ては危険です。必ず持ち帰りましょう。

第25回全日本実業団 ハーフマラソン大会

全日本実業団ハーフマラソン大会が、三月十六日（日）に山口循環ハーフマラソンコースで開催されます。

全国からトップレベルの選手が参加し、海外派遣選手も兼ねる大会で、熱戦が期待されます。

○問い合わせ 市教育委員会 体育課 (☎22-4111)へ



シルバー人材センター入会説明会 ○日時 3月18日（火）午後2時から ○場所 山口しあわせプラザ（上堅小路89-1）

○問い合わせ (社) 山口市シルバー人材センター (☎24-5396) へ

ヤングパパ・ママ子育て講演会

- 日時 3月15日（土）午前10時～正午
 - 場所 市立山口保育園講堂（旭通り一丁目6-19）
 - 内容 「パパとママのための子育て講演会」講師：防府環境保健所 今村孝子所長、意見交流会
 - 対象 子育て中のパパ・ママ
 - 参加料 無料
 - 問い合わせ 市児童家庭課（☎22-4111）へ
- ※託児所・駐車場を用意します。

企業の社会貢献活動及び地域福祉推進セミナー

- 日時 3月14日（金）午後1時30分～3時30分
- 場所 ニューメディアプラザ山口（熊野町1-10）
- 演題 「福は内、鬼は外～ボランティアと自己発見の旅～」
- 講師 三菱電機（株）営業本部顧問 渡邊一雄氏
- 参加料 無料
- 問い合わせ 市社会福祉協議会（☎24-0543）へ

募集コーナー

和裁教室

- 日時 4月2日～6月4日までの毎週水曜日、午後1時～4時
- 場所 山口ふるさと伝承総合センター
- 内容 和裁の基礎知識を学びながら、女性用の浴衣を作る
- 指導者 山中美智子先生
- 募集人員 10人（先着順）
- 受講料 無料（浴衣地は各自持参）
- 申し込み 3月4日（火）から山口ふるさと伝承総合センター（下堅小路12☎28-3333）へ

陶芸教室（初心者）

- 期間 4月～9月
- 開講日 4月7日（月）午後1時30分から
- 場所 山口ふるさと伝承総合センター
- 定期指導
 - ・A班：毎月2週目の火・水曜日
 - ・B班：毎月2週目の木・金曜日
- 時間 午後1時～4時
- ※教室での実習および個別指導は随時行います。
- ※3か月に1回程度、当番制による焼成実習があります。
- 窯詰め（月曜日午後1時～3時）、窯たき（水曜日午前8時～午後5時）、窯出し（金曜日午前9時30分～10時30分）
- 指導者 前田勲先生
- 募集人員 各班20人（先着順）
- 受講料 無料（教材費実費）
- 申し込み 3月4日（火）から山口ふるさと伝承総合センター（下堅小路12☎28-3333）へ

ワープロ・経理事務技術講習会（山口会場）

- 日時 5月13日～7月15日の毎週火・木・金曜日、午前9時30分～午後3時30分
- 場所 サンフレッシュ山口（湯田温泉五丁目5-22）
- 内容 ワープロの操作（3級程度）、日本商工会議所簿記検定（3級程度）
- 対象 技術を習得して就業しようとする女性
- 募集人員 20人
- 受講料 無料（教材費・検定料は自己負担）
- 申し込み 市商工観光課備え付けの申込書で、3月27日までに同課（亀山町2-1☎22-4111）または山口県東部女性就業センター（徳山市下馬屋163-1☎0834-28-6102）へ

平成9年度消費生活モニターを募集します

- 資格 市内在住の20歳以上の消費者（当モニター未経験者に限る）
- 任期 4月～平成10年3月
- 内容 県・市主催の研修会への参加、アンケート調査等の回答、消費生活に関する情報・意見・要望の随時提供
- 謝礼 年間12,000円以内
- 募集人員 30人
- 申し込み 3月15日までに、電話で市生活環境課（☎22-4111）へ
- ※後日、応募用紙をお送りします。

消費者意識高揚の標語募集

- 作品 標語の字数は30字以内とし、未発表のものに限る
- 応募締切 4月15日（消印有効）
- 応募方法 はがきに住所・氏名（ふりがな）・年齢・職業（学校名・学年）・電話番号を明記のうえ、県消費生活センター（葵二丁目6-2☎24-2421）へ
- ※1枚につき3点まで。

文化バス

毛利元就生誕500年吉田町をたずねて

- 期日 3月23日（日）
- 日程 市民会館小ホール前（午前7時30分出発）・小郡駅～山口IC～多治比・猿掛城跡～元就村～吉田町歴史民俗資料館～毛利元就御里屋敷跡～洞春寺跡～毛利元就墓所・百万一心碑～毛利一族墓所～毛利隆元墓所～常栄寺跡～山口（午後6時30分帰着予定）・小郡
- 募集人員 120人（先着順）
- 参加料 大人8,000円、身障者・子ども7,600円（食事・入館料等込み）
- 講師 郷土史家・内田伸氏
- 申し込み 3月4日（火）午前8時から、山口市交通局（第二種旅行業知事登録第2-44号☎22-2555）へ

編集後記

▽所得水準の向上にともない、自由時間の増大、長寿化・高齢化、価値観の多様化など、また、急激に変化する社会の中で、生活の向上、職業能力の向上や自己の生きがいのための生涯にわたって学習する必要性が高まりつつあります。

▽市では、今後ますます多様化する学習要求に対応するため長期展望にそった生涯学習の諸施策を推進しています。自分にあつた学習機会をとらえ、感性豊かで、より充実した社会生活をおくっていただくことを願っています。

- 日時 三月十九日（水）午後一時三十分～四時四十分
- 場所 山口南総合センター（名田島二二八二一）
- 内容
 - ・基調講演「ドラマが人を輝かす！新しいまちづくりの視点」、講師／中野良子（女優）
 - ・パネルトーク「どうするどうなる まちづくり」進行役／大谷泰彦（フリーアナウンサー）、パネラー／井上繁（日本経済新聞社論説委員）ほか
- 入場料 無料



大谷泰彦



中野良子

○問い合わせ 県地域振興課（☎33-2552）へ

中核都市スペシャルフォーラム
「今がだいじじゃね」
未来を築くまちづくり

健康コーナー

心の健康相談

- 期日
 - ・一般精神保健相談…3月6日(木)
 - ・老人精神保健相談…3月13日(木)
- 受付時間 午後1時～2時
- 場所 山口環境保健所
- 申し込み 山口環境保健所精神保健班(葵二丁目5-69 ☎22-5111)へ(予約制)

山口地区

痴呆性老人を支える家族の会

- 日時 3月11日(火)午後1時30分～3時30分
- 場所 山口環境保健所
- 対象 痴呆性老人を介護している方など
- 問い合わせ 山口環境保健所精神保健班(☎22-5111)へ

1歳6か月児健康診査

- 期日 3月27日(木)・28日(金)
- 受付時間 午後1時～2時
- 場所 市保健センター(糸米二丁目6-6)
- 対象 平成7年9月生まれの幼児
- 問い合わせ 市保健センター(健康増進課☎21-2666)へ

3歳児健康診査

- 期日 3月19日(水)・26日(水)
- 受付時間 午後1時～1時45分
- 場所 山口環境保健所(葵二丁目5-69)
- 対象 平成6年3月生まれの幼児と過去未受診者
- 問い合わせ 山口環境保健所保健指導班(☎22-5111)へ

催し物とお知らせ

大河ドラマ「毛利元就展」

- 期間 3月13日(木)～18日(火)
- 場所 ちまきや5階催事場(中市)
- 内容 山城の茅葺き門・元就の陣などのスタジオセット、元就の甲冑・馬標・軍配など小道具、出演者衣装ほかの展示

市民公益サービスコーナーを開設します

市では、年度末・年度始めの転出・転入の時期に、いろいろな手続きをまとめて済ませることのできる「サービスコーナー」を開設します。どうぞご利用ください。

- 期間 3月24日(月)～4月4日(金)(土・日曜日を除く)
- 場所 市役所市民ホール(正面玄関横)
- 手続きできるもの
 - 電気の契約廃止・再使用/電話の新設・移転/NHKの住所変更/上下水道の使用開始・中止など

「緑の募金」のお願い

3月1日から4月30日まで全国一斉に「緑の募金」運動(春季)が展開されます。

山口市緑化推進協議会ではこの期間中、緑の羽根を各戸へ配布し、募金へのご協力を呼びかけます。

みなさまからの募金は、緑化推進事業(地域緑化・花と緑に親しむ運動など)に貴重な財源として活用させていただいており、昨年は募金額3,072,460円を緑化推進事業に充てることができました。

なお、身近な公園や広場に苗木を希望される団体は、最寄りの出張所または市林務水産課(☎22-4111)へご連絡ください。簡単な手続きで、苗木を交付します。

上下水道使用中止のときは 早めにご連絡を

3・4月は、転出や転居の多い時期です。上下水道を使用されている家庭で市外転出や市内転居をされる場合は、予定日の4～5日前までに、市水道局水道総務課(☎22-0004)、嘉川・佐山地区の方は川西管理事務所(☎89-2017)、陶・鑄銭司・名田島・秋穂二島地区の方は山口市秋穂町水道企業団(☎87-2040)へお知らせください。連絡されるときは、住所・氏名・使用者番号が必要となります。番号は領収書または「使用水量のお知らせ」に記入してあります。

なお、下水道のみを使用されている家庭は、市下水道管理課(☎22-4111)へお知らせください。

就学援助の申請を受け付けます

小・中学校の児童・生徒の保護者で、経済的な理由により就学させることが困難な方に、学用品費などを援助する制度があります。平成9年度の申請を受け付けますので、希望される方は手続きをしてください。

現在、すでに就学援助を受けている方も、改めて手続きをされないと新年度からの援助費を受けられなくなりますので、ご注意ください。

- 受付期間 3月3日(月)～21日(金)
- 場所 市教育委員会学校教育課(市役所3階)
- 持参するもの 印鑑・振込を希望する貯金通帳・世帯全員の所得を証明するもの(源泉徴収票、事業主の証明、確定申告書または市県民税申告書)の控えなど(税務署等の受付印のあるもの)、児童扶養手当受給者は証書
- 問い合わせ 市教育委員会学校教育課(☎22-4111)へ
- ※今春、小学校へ入学される児童の保護者の方も受け付けます。

事業主のみみなさんへ

4月から、法定労働時間が週40時間に短縮されます。対象となる事業所は、現在週44時間の猶予措置がとられている事業所です。

また、これから労働時間短縮を行う事業所に対しての支援もあります。詳しくは、山口労働基準局監督課(☎22-1144)、または県労政課(☎33-3220)へお問い合わせください。

「地球環境フォーラム」

- 日時 3月10日(月)午後6時30分～9時
- 場所 山口南総合センター(名田島1218-1)
- 演題 「美しい地球を子どもたちに」
- 講師 ネットワーク「地球村」代表 高木善之氏
- 入場料 前売券1,000円(当日1,500円)
- 問い合わせ 木村(☎小郡72-5436)または内藤(☎小郡73-5851)へ

3月の休日当番医	外科系	内科系	外科系	内科系
2	齊藤 外科眼科 山口24-3550	香川 内科 山口21-1700	林 病院 小郡72-0411	林 病院 小郡72-0411
9	鴻城 医院 山口22-0166	おごし 医院 山口22-9777	共立 病院 宇部65-2200	池田 医院 小郡72-1002
16	坂本 整形外科 山口25-5566	原田 内科胃腸科 山口23-2344	嘉村 外科 小郡72-2513	河端 内科 小郡72-3820
20	山口 病院 山口22-1191	あんの循環器内科 山口24-1151	相川 医院 山口86-2177	林 病院 小郡72-0411
23	丘 病院 山口25-1100	吉野 内科循環器科 山口32-1222	村田 外科 小郡72-7100	田中 内科 小郡72-2325
30	淵上 整形外科 山口22-6644	尼崎 内科 山口22-1771	小川 整形外科 小郡72-2887	岡 医院 小郡73-4477
診療時間：午前8時30分～午後5時30分			診療時間：午前9時～午後6時	

■休日夜間急病診療所(糸米二丁目6-6 ☎25-2266) <内科・小児科> 毎日午後7時～10時 <外科> 土曜・日曜・祝日、年末年始、8月14日～16日午後7時～10時 <歯科> 日曜・祝日、年末年始、8月14日～16日午前9時～午後1時 ■休日当番医テレホンサービス☎23-5000

吉南医師会 土曜夜間在宅当番医 診療時間19時～22時	3月1日	3月8日	3月15日	3月22日	3月29日
内科系	共立病院 宇部65-2200	よしかね内科 小郡73-8181	岡村医院 小郡73-2053	藤井医院 山口87-2002	小野医院 秋穂84-2353
外科系	小林外科 小郡73-1515	小川整形外科 小郡72-2887	共立病院 宇部65-2200	林 病院 小郡72-0411	三隅外科 小郡72-1003

■市外局番 山口：0839 小郡：0839 宇部：0836 秋穂：0839

■平日夜間の在宅当番医の問い合わせは☎22-1470(消防本部)へ